

師走の餅つき大会 雑司が谷公園

師走に入った10日の日曜日、晴天の雑司が谷公園。雑司が谷二丁目町会が久しぶりの「餅つき大会」を開催しました。「昔は毎年恒例の行事だったよ」「白も杵もあったはず」年配の町会員の口々からいろいろな思い出を伺いました。

東京都の地域の底力助成制度を利用して何か面白いことをやろう！を発端に「餅つき」が企画されました。

スタッフは初めての餅つき。雑司が谷一丁目町会の餅つきを見学に行き、準備に奔走しました。参加者は、名簿記載の人だけでも317名、雑司が谷公園開園以来最も多くの参加者を集めました。

餅つき経験豊富な先輩諸氏の指導の下、壮年スタッフが実行部隊、多くの親子づれに貴重な体験をしてもらうことができました。助成の主旨が異世代交流、町会未加入の方への町会活動の紹介だっ



たのですが、まさにその主旨を实践する結果となりました。「来年も是非！」の声も多く、今回の経験を活かし、「より楽しく、美味しく」を目指します。

それにしても「餅つき」というのは多くの人に思い入れのある行事だと改めて実感しました。今回参加の親子づれの方々、保護者の方にも子供にも貴重な思い出となり、来年も再来年も、そして大人になっても、記憶に残ることを祈念します。

最後にご指導くださった近隣町会の皆様、町会の先輩諸氏に改めて感謝と敬意を表します。来年もがんばります！（雑司が谷二丁目町会 高野れい子）

まちづくりニュース
2024・3
通算91号

ぞうしがや

<http://zoshigaya.org>



●企画／発行
雑司が谷・南池袋
まちづくりの会

●事務局・連絡先
豊島区地域まちづくり課
事業第1グループ
03-3981-0489

建替えを促進するために 不燃化特区助成制度のメニュー追加！

能登半島地震でお亡くなりになられた方々に対し、謹んで哀悼の意を表しますとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

豊島区では、地震被害軽減のため不燃化特区の助成を行っています。令和5年4月より、戸建建替え促進助成のメニューに「建築工事費助成」が新たに加わりました。助成期間は令和7年度までとなっています。建物の建替えなどをご検討されている方は、是非ご活用ください。詳しくは下記にお問い合わせください。

《お問合せ》 豊島区 都市整備部 地域まちづくり課 03-3981-1464

木造住宅の耐震診断・耐震改修の助成も実施しております。詳しくは下記にお問い合わせください。

《お問合せ》 豊島区 都市整備部 建築課 03-3981-0590

《助成制度》の概要

- 老朽建築物の「解体・整地費用」を助成
- 戸建て建替え促進助成
 - 1 設計費助成
 - 2 建築工事費助成 (NEW!)
- 固定資産税・都市計画税の減免
- 専門家(弁護士、税理士等)派遣
※それぞれに要件があります

6町会合同の防災訓練 ぞうこう防災 2023 秋

雑司が谷公園で、周辺の6町会が合同で防災訓練を行いました。これは昨年3月に、雑司が谷公園を災害時に利用する雑司が谷二丁目町会、柳下会、東目白自治会、青葉会が「ぞうこう防災2023」と名づけて始めたものです。11月には雑司が谷三丁目町会、雑司が谷一丁目東部町会も加わり6町会で行いました。

このぞうこう防災では、「楽しみながら学ぶ防災」をテーマに、子どもからお年寄りまでが気軽に参加できるようにスタンプラリーを行いました。それぞれの訓練は町会の皆さんが体験すると共に、参加者の皆さんにも知ってもらおう内容となっています。

ぞうこう防災は毎年行う予定です。次回は11月になります。

二丁目町会が
担当してかまど
ベンチ訓練▶



▲千登世橋中ジュニアスタッフによるD級ポンプ操法の披露



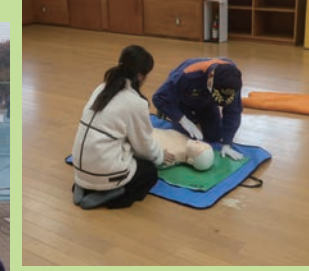
▲日本女子大薬袋研と千登世橋中による防災クイズ



▲炊き出し訓練。担当は三丁目町会



▲関東大震災100年企画として行われた、震災石版画の展示と復興すころく



▼煙体験

▼起震車による震度7体験

▲救急救命訓練

連載 雑司が谷の風景「此花亭」



小池俊夫画 「墓地の茶亭(此花亭)」
パステル 450x525mm

東京23区にある雑司ヶ谷・青山・谷中・染井の四霊園は、明治7年9月1日に開設され、本年(令和6年)、開設150周年を迎えるそうです。この絵に描かれた此花亭は大正2年(1913)に開設され、藤村様は現在三代目になられるそうです。当時谷中にある花屋さんの支店としてつくられたと話して頂きました。

この絵を持って現地に何うと、ほとんど何も変わっていないことに驚きます。古き雑司ヶ谷がここにはしっかりと残されています。

霊園の中にあつた花屋さんも2年前に無くなりました。後継者不足で、霊園の周りの、石屋さん、花さんが無くなるのは残念です。

(小池陸子)

まちづくりひろばの総称は「プチひろば」

雑司が谷二丁目のまちづくりひろば計画は、昨年度に4回開催したワークショップによって意見をとりまとめ、豊島区に提案しました。区では提案書をもとに設計を進めており、2024年夏に工事を行い、秋には完成する予定です。これからつくるまちづくりひろばの総称は「プチひろば」と決められました。総称とは別にひろば毎に名前をつけることになります。このひろばの名前を募集しています。

豊島区へ提案

まちづくりの会では、ワークショップで出された意見を、「(仮称) 雑司が谷二丁目まちづくりひろばについての提案書」としてとりまとめました。提案書は令和5年8月25日に豊島区に提出しました。提案書を受け取られた上野副区長からは、「よい計画案をまとめていただき感謝します。維持管理までにも気を配っていただきありがとうございます。」という言葉いただきました。



設計内容の確認

提案書をもとに行われた設計内容の確認と材料や色のイメージについて意見交換しました。ワークショップの参加者からは、「防災伝言板は車道から広場を見た際に、花壇を遮らない位置が良い。」「地域のコミュニケーションを生み出すひろばになるため、ベンチの数を増やしてほしい。」「降雨時の水はけを考慮したひろばにしてほしい。」など多くの意見が出され、実施設計に反映されました。

また、インターロッキング舗装の色やパターン、植栽については、参加者の意見を聞いたうえで設計者から提案してもらうこととして、右ページの計画案ができました。



一緒に花壇づくりをしませんか

2024年秋に、ひろばが完成するとすぐに花壇づくりを始めることになります。一緒に花壇づくりに参加して下さる方を募集しています。

●お問い合わせ 事務局

豊島区都市整備部地域まちづくり課
電話：03-3981-0489 Eメール：A0022706@city.toshima.lg.jp

●お申し込み(事務局代行)

(コンサルタント) 防災アンド都市づくり計画室
電話：03-3378-1960 Eメール：jinyoshi@arion.ocn.ne.jp



着工に向けて着々…完成予定は秋

まちづくりひろばの設計

このひろばは3つの目標にそって作られており、次の施設を整備します。

① 地域の防災に役立つひろばに



ソーラー照明



かまどベンチ



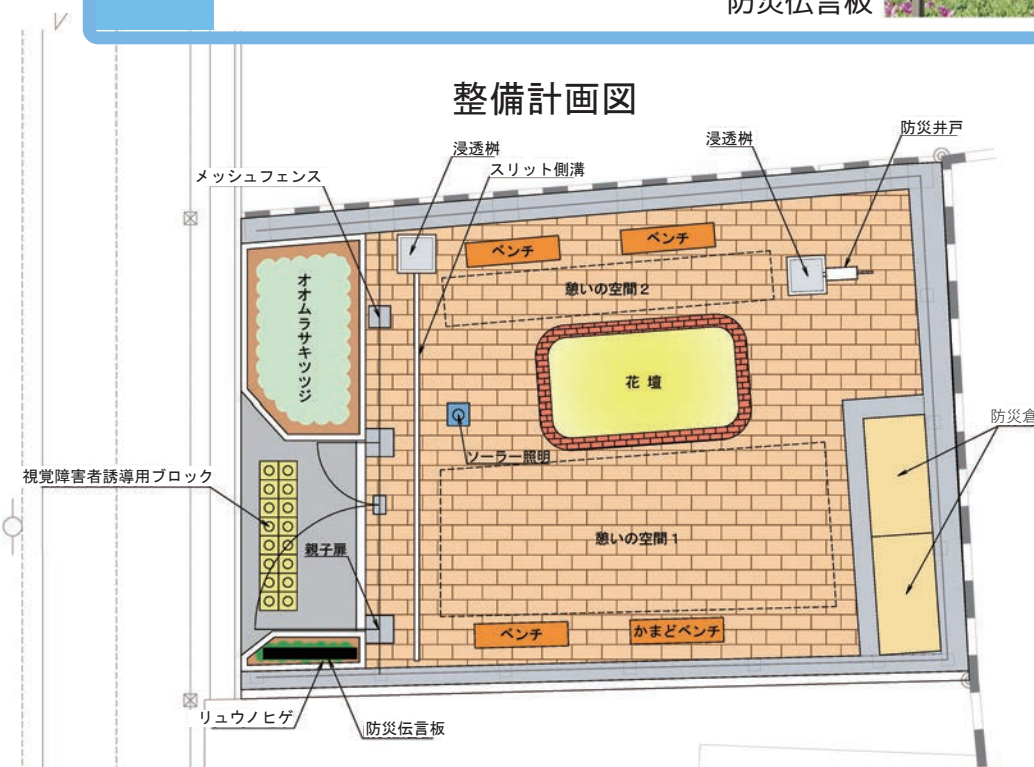
防災伝言板



防災井戸



防災倉庫



③ 地域のコミュニケーションを生み出すひろば



ベンチ

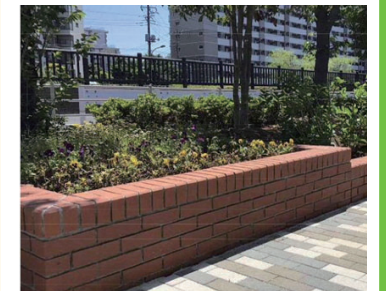
② 地域の小さな緑の創出に役立つひろば



オオムラサキツツジ



リュウノヒゲ



花壇

ひろばの名前募集中

このひろばの名前を募集しています。親しみやすく覚えやすい名前を付けてください。2頁の花壇づくりの連絡先にアイデアをお寄せください。ひろばの敷地に名前の候補を貼り出して皆様のご意見を伺い、来年度第1回まちづくりの会で決定する予定です。